

白石地区 地域づくり 協議会だより

2014年10月1日号 Vol. 16

白石地区地域づくり協議会
〒753-0046 山口市本町1-1-25
白石地域交流センター内

TEL 083-941-5959
FAX 083-941-5966
http://www.y-shiraishi.net/



「コスモス」白石3丁目 (撮影/桑原雄二)

10月の運行予定日

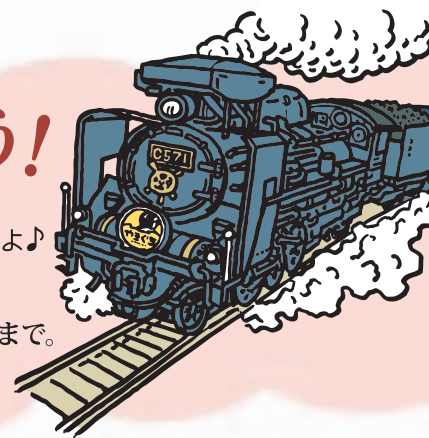
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

JR山口線全線運転再開記念イベント!!

SLに向かって手をふろう!

沿線で、散歩中に、お宅から…SLにむかって、元気よく、
笑顔でふろう! きっと、乗客のみなさんも笑顔で楽しんでくれるよ♪
(※安全第一。線路に入ったりしてはいけません)

〈蒸気機関車(C57-1号機) 貴婦人〉新山口駅から津和野駅まで。
11時過ぎと17時過ぎに白石地区内を通過します。



白石地区グラウンドゴルフ大会

第2回白石地区グラウンドゴルフ大会を開催しました。
参加者数が28名と前回(第1回)大会と比べて8名も増えて、
歓声が初秋の空に響きわたり、笑顔あふれる、楽しい大会
となりました。お疲れ様でした。



【男子の部】

優勝/井原 和夫さん
準優勝/金子 義昭さん
第3位/上田忠太郎さん

総合優勝
2連覇!

【女子の部】

優勝/中島のり子さん
準優勝/能野眞砂子さん
第3位/三輪 典子さん

地域福祉部会からのお知らせ

ゴミ出してお困りの方、いらっしゃいませんか?

家庭のゴミを指定のゴミステーションへ持ち込むことに
苦勞されている、概ね70歳以上の高齢者やお体の不自由な
方等の世帯を対象に、ゴミ出しのお手伝いをしています。

(白石地区にお住まいの方を対象とします。手数料: 1ヶ月
300円) ご希望の方は、白石地区社
会福祉協議会(TEL 922-0381)に、
ご相談下さい。(火、金曜日)



減塩に興味ありませんか?

減塩料理教室開催

参加者 募集

減塩について学んで、料理を作っ
てみんなでおいしく食べましょう。
1回だけの参加でもOK! 若い世代の
男性も大歓迎!

◇日時: 10月17日(金) 10:00~
10月31日(金) 10:00~

◇会場: 白石地域交流センター調理実習室(2階)

◇申込: 10月7日(火) までに白石地域交流センター
(TEL 922-0381)へお申込みください。



やまぐち車座トーク21 in 白石

白石地区地域づくり協議会の役員と山口市長が語る
会を10月22日(水) 15:00~17:00に、白石地域交流
センター2階講堂にて開催します。「やまぐち車座
トーク21」は、市長が市内の各地域を
まわって意見交換するもので、当日は地
域の皆様もトークの様子を傍聴するこ
とができます。傍聴をご希望の方は、是非
ご出席ください。(申込不要)



第5回 ^{す ふ ま さ の す け} 周布政之助① ～長州藩改革派の盟主～

ここは亀山町、山口サビエル記念聖堂であります。さて、今回は、記念聖堂の東側にひっそりと佇む石碑。そして、そこに顕彰されるその人物をご紹介します。

この碑は、幕末の長州藩改革派の盟主、周布政之助の顕彰碑であります。^{てんかく}篆額(碑の上部に篆書で書かれた題字)は、14代藩主^{もうり もとのり}毛利元徳によるもので、^{せんぶん}撰文(文章を作った人物)は、湯田温泉出身の^{のむらもとすけ}井上馨。書は、大内長野出身の^{のむらもとすけ}野村素介です。建立は明治29年(1896)9月であります。

政之助は、文政6年(1823)に萩で生まれ、藩校明倫館で学び、優秀な成績を修めました。その後は藩政に携わり、責任ある立場へと成長。長州ファイブをイギリスに密留学させるなど、若手を支援しました。

しかし、そんな彼にも欠点がありました。それは「酒癖の悪さ」でありました。

文久2年(1862)11月、^{あさだこうすけ}泥酔した政之助は、土佐藩主を誹謗し、名前を「^{のやまごく}麻田公輔」と変えることになりました。それから、元治元年(1864)5月、酒気を帯び馬に乗り、抜刀したまま萩の野山獄に乗り付けます。そして、門番の制止を振り切り、当時入牢していた高杉晋作の名を絶叫。(本人は激励のつもりだった)その後、謹慎処分を受けたこともありました。

それから2カ月後の7月19日。京都では「禁門の変」が起こり長州藩は敗北。御所に向けて発砲した長州藩は朝敵とみなされ、朝廷は幕府に対して「長州征伐」を命じたのであります。

「ああ、こねえなことになったなあ、みなわしの責任じゃ。わしが酒に酔うて獄中の晋作を見舞いに行った。それが原因で大事な政務に参画出来なかった…。それで皆が京都に上るのを止められなかったんじゃ…。ああ、みなわしのせいじゃ…」

こうして彼は、その責任を一身に受け、元治元年9月26日の明け方、矢原村の吉富簡一宅の畑にて、短刀で喉をつき、自らの命を絶ったのです。



周布政之助

政之助は亡くなる10日ほど前、中河原の政事堂から友人兼重慎一と共に帰宅の途についていました。すると、石州街道の大曲り(周布町)辺りで、東の山からずっと満月がさしてきました。

「ああ、今夜はええ月じゃのう。昔は月を見れば面白かったが、どうにもならぬ。月を見れば悲しみとなり、山を見れば悲しみになる」

そういうと彼は、深く溜息をつきました。

あれから150年。あの山の向こうには、輝く月がさし、山口の町をやさしく照らしています。周布先生、今夜の月はいかがですか？



周布政之助顕彰碑

明治維新150年記念講演

「明治維新と山口」 講師：毛利博物館 顧問 ^{こやま よしまさ} 小山 良昌氏

参加無料
お気軽にご参加ください

明治維新150周年に向けて、講師に毛利博物館顧問の小山良昌氏を迎えて講演会を開催します。歴史に興味がある人もない人も、この機会に明治維新について改めて勉強してみませんか？

- 日時：11月29日(土) 13:30～15:30
- 場所：白石地域交流センター
- 申込：白石地域交流センター (TEL 922-0381)、
- または白石地区地域づくり協議会 (TEL 941-5959)